

広報



中里

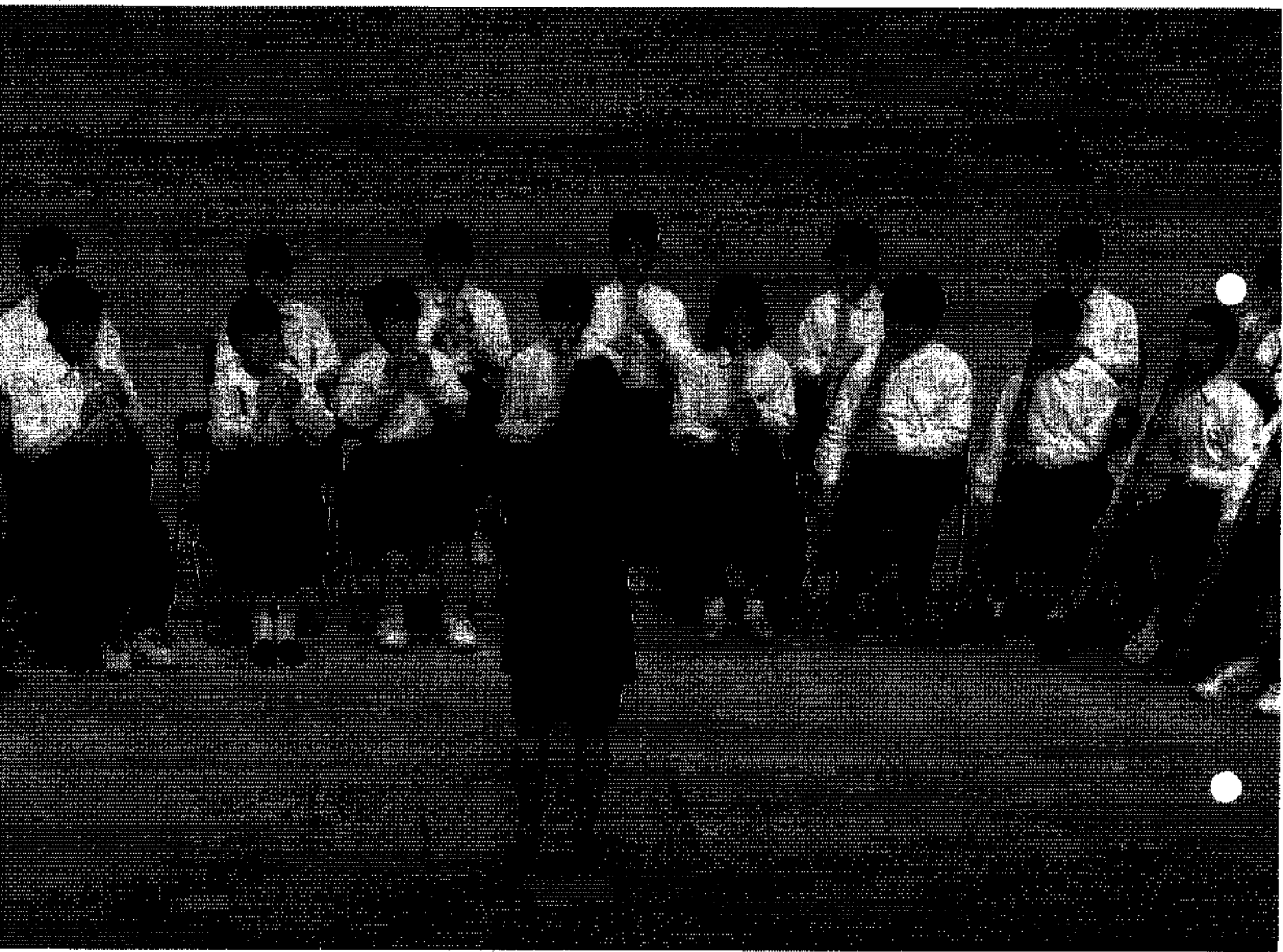
1995年
(平成7年)

月号

No.465

毎月10日発行

発行/中里村役場 〒949-84 新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 ☎0257(63)3111 FAX(63)2044 編集/総務課



今月の主な紙面

平成7年度予算概要……………②～⑤

第1回定例議会……………⑥～⑧

むらのあつちからこつちから……………⑨～⑩

みんなの広場……………⑫

お知らせ……………⑫

青春してます・カレンダー……………⑭

貝野小リコーダー全国大会で 合奏5年連続・重奏3年連続 金賞受賞

3月27日、東京都府中の森芸術劇場で行われた第18回全日本リコーダーコンテストに於いて、貝野小学校リコーダーがみごと金賞を受賞しました。

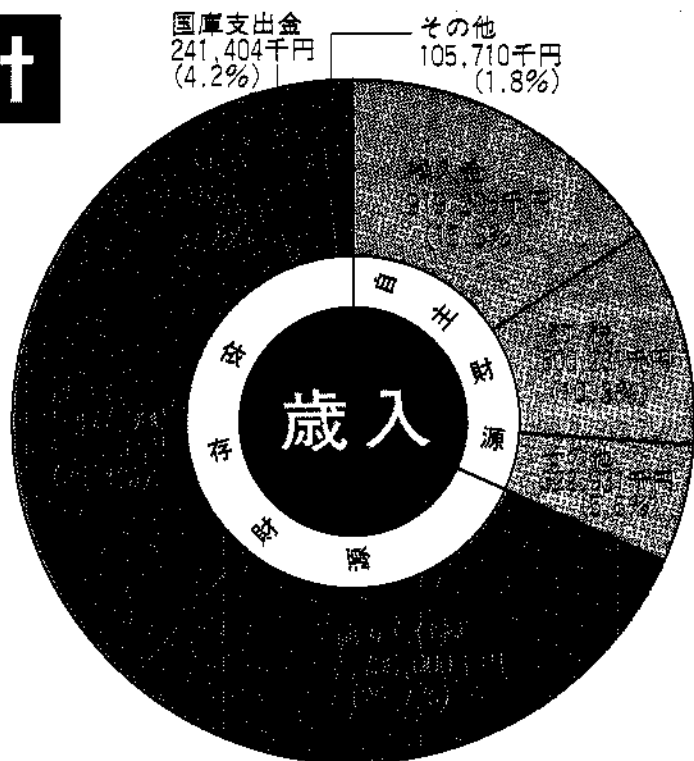
また、合奏・重奏のダブル金賞は今回で3年連続となり、全国大会では初めて成し遂げられた快挙です。

この広報紙は、再生紙を使っています。

活力ある村づくりへ

平成七年度予算

一般会計 五十八億 千万円
特別会計 二十七億 二千万円



一般会計予算の総額は五十八億千万円、対前年比二十六・四％増であり、特別会計は国保事業をはじめ二十七億三千万円、前年と同率になりました。一般会計の伸びについては、宮中島温泉施設整備事業に伴う建設事業の大幅な増額によるものであります。予算総額では、八十五億四千万円、前年比十六・六％の伸びとなりました。

歳入の増減については、市町村民税が特別減税による減、固定資産税は特に東京電力の大臣配分による償却資産について大きな増を見込み全体として前年比九・七％の伸びをみました。地方譲与税は前年比八・二％の増、利子割交付金と自動車取得税交付金については前年同額

歳入

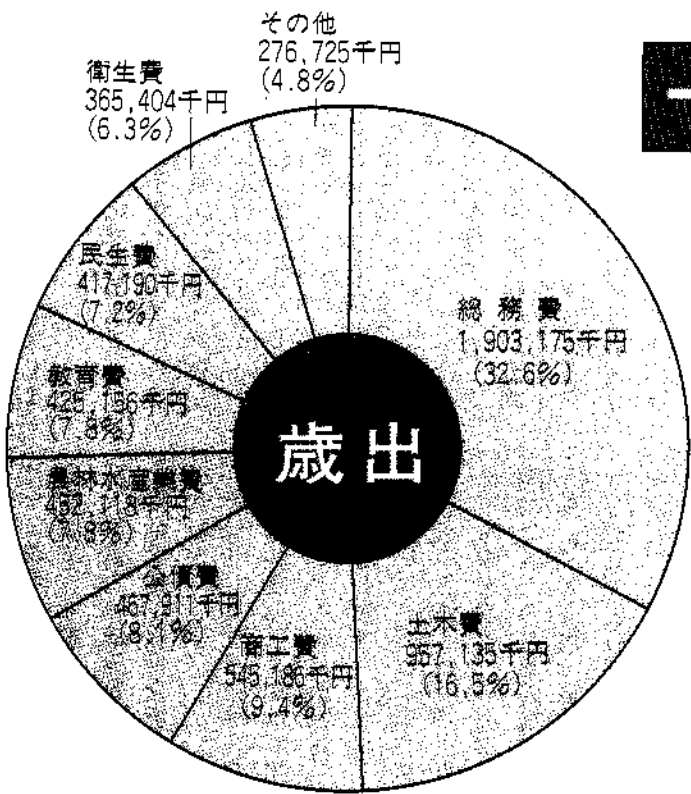
国庫支出金は、前年比において大巾な増となっていますが、これは地方道路整備臨時交付金事業及び除雪機械購入事業に伴う増であります。

県支出金の減は先進的農業生産総合推進対策事業による大規模穀乾燥施設建設や花卉球根貯蔵出荷施設の完了に伴うものであります。

財産収入の増は各種基金利子の増、繰入金の増は基金繰入金

会計別予算額

	予算額	前年比伸率
一般会計	5,810,000千円	26.4%
特別会計	国民健康保険	534,380千円 0.4%
	倉俣診療所	49,513千円 △17.9%
	歯科診療所	40,397千円 △4.6%
	老人保健	609,773千円 1.5%
	簡易水道事業	285,000千円 13.3%
	下水道事業	1,211,000千円 △2.6%
計	2,730,063千円	0%
合 計	8,540,063千円	16.6%



によるものです。基金繰入金は
官中島温泉保養施設整備と倉俣
地区の温泉掘削にふるさと創生
基金、下水道整備のために環境
整備基金、村道改良等道路整備
に建設基金、清津峡教員住宅建
設と村民体育館の付帯施設改修
の教育施設整備基金を充て、更
に減債基金と財政調整基金、中
山間地域活性化推進基金の取り
崩しを予定し前年比一八九・五
%の大幅な増を見込みました。

諸収入は、克雪住宅資金回収
金の減少により前年比八・〇%
の減、村債は清津峡溪谷トンネ
ル、道路改良事業等既存の建設
事業に加え今年度は、温泉保養
施設の本体建築により九十四・
五%と大幅な増額となっております。
村債依存度においても二
十五・四%と大きなウエイトと
なりました。

総務費関係

- ・ 四十周年記念事業
- ・ 官中島温泉保養施設本体建設
- ・ 重地大池観察交流広場
- ・ 克雪住宅普及促進

平成七年度は、村政施行四十
周年記念にあたりますので、記
念式典・劇団公演・民謡流し・
記念誌の発行等、記念事業を実
施します。

四月実施の県議会議員選挙、
七月予定の参議院議員通常選
挙、十月予定の村議会議員選挙
の予算を計上しました。

中里村ふるさとフェスティバ
ルとしてときめきを食う会と、
雪原カーニバルを引き続き実施
して行きます。官中島温泉保養
施設整備につきましては、今年
度施設本体建設に二年継続で着
工いたします。村単集落環境整
備事業はふるさと創生事業の継
続として、自ら地域づくりする
意識の高揚を図る目的で今年度
も実施してまいります。また、
村内各地の振興と融和、自助努
力の気運を醸成するため地区振
興会に助成をいたします。

重地大池観察交流広場は、昨
年、実施してまいりましたが、
今年度は広場に低木植栽の緑化
事業を実施いたします。

克雪の推進のため克雪住宅普
及促進事業は、昨年に引き続き
実施し、克雪住宅の普及促進に
努めてまいります。

社会福祉関係

- ・ 在宅要援護者福祉サービス
- ・ あったかネットワーク事業

中里村保健医療福祉計画によ
り在宅福祉、地域福祉を総合的
計画的な執行がはかれるように
努めてまいります。

在宅福祉サービスについては、
要援護者のニーズにそった質的、
量的な活動を推進してまいりま
す。さらに、地域福祉基金の運
用益を利用して、在宅要援護者
に対する福祉サービスの向上に
も努めてまいります。地域福祉
対策については、今年度社会福
祉協議会が実施する「あったか
ネットワーク事業」について相
互連携しながら地域にそくした
支援活動を推進してまいります。
定住人口増加のための一方策
として、ウエルカムベビー報奨
金制度を継続して実施して行き
ます。

保健衛生関係

- ・ 骨粗鬆症予防対策モデル事業
- ・ 合併浄化槽設置事業
- ・ ゴミ減量化対策

健康診査等の一層の充実を図

り、疾病の早期発見に努めるとともに健康教育、健康相談等で健康づくりに効果的に取り組めます。また、高齢者が増加する中で「骨粗鬆症予防対策モデル事業」をはじめとする寝たきり予防対策や、訪問指導の充実を図りながら在宅寝たきり者等の自立を促進支援し、総合的な老人保健対策を推進します。

環境面については、津南地域衛生施設組合の施設の一環として、最終処分場建設計画を進め、またゴミ収集庫については要望の全地区に設置するようにします。

合併処理浄化槽設置事業、ゴミ減量化とリサイクルのためのコンポスト助成を引続き実施し河川等生活環境の浄化について努力してまいります。

農林関係

・中山間地農村生活活性化総合整備事業

・倉俣地区温泉掘削

・清田山自然運動公園井戸掘削

病害虫防除事業、野菜価格安定対策事業、農産物育成事業、転作関連推進事業等を継続実施するとともに、花卉、そ菜関係のかん水施設及びハウス化に対

し助成いたします。

大規模乾燥施設が本年秋より稼働することに伴い、県単、「新潟米」生産体質強化事業で農業機械銀行リース用機械を導入し、良質米生産とコスト低減を図られるよう取り組んでまいります。

「中山間地域活性化推進基金」を利用し、農林業等活性化基盤整備計画に即したソフト面の取り組みを推進します。

県営園場整備事業は、桔梗原地区の継続実施と宮中堀之内地区の幹線道路等一部着工を図っていく計画であります。広域農道整備は六号線と四号線の二箇所、県営ため池等整備事業は小倉俣地区他一箇所を継続工事で推進いたします。

又、「中山間地域農村活性化総合整備事業」を平成九年度実施に向けて本年度は地域活性化構想を作成します。

林道については、県営広域基幹林道中魚沼丘陵開設工事をはじめ角間土倉線・小沢東山線の開設改良、西方線の舗装を継続実施し、林道網の整備充実を図りながら、村行造林の育成にも配慮してまいります。

新山村振興事業は、第三期山村振興法が時限立法として実施

されて来ましたが、さらに平成

四年度から十年間新山村振興法が創設されました。指定地域である倉俣地域の振興活性化の為、平成六年度新潟県三地域承認の中の一つとして承認を得るべき現在手続中であります。

本年度はソフト事業の山村活性化ビジョン策定事業に取り組み、地域の自主性を尊重し長期的展望に立った計画策定をしたと思います。

これらを実現するため、まず本年度は倉俣地区に温泉掘削を実施します。又、清田山自然運動公園の水源井戸掘削を実施します。今後は掘削結果等と財源確保の見とおしを得たうえで順次新事業に取り組んでまいりたいと思います。

商工観光関係

・清津峡溪谷歩道トンネル

・スキー場建設

・商工振興活性化対策及び不景気対策

清津峡溪谷トンネルは引き続き県の重点施策事業にも掲げられている重要な事業で、平成四年九月に自治省の若者定住促進等緊急プロジェクト事業の指定も受けており、昨年度は作業坑から終点の休憩所間が貫通しま

したが、本年度は本坑入口部分六十Mの掘削と、貫通部分終点部分から覆工及びインバート工（底打ちコンクリート工）を実施し、平成八年度完成を目指して予算を計上しております。

また、平成八年度清津峡溪谷トンネル開通による観光客の増を想定し、清津峡地区に国立公園施設整備事業として国庫補助事業により公衆便所の改築を行います。

清津スキー場の建設については、本年度より本格的な建設工事に着手し、平成九年九月までに第一期工事が完成、同年十二月オープンの子定となっております。村といたしましても積極的に支援して行く所存であります。



商工振興、活性化対策及び不景気対策として、商工信用保証料補助及び中小企業振興資金借入利子補助を引続き行い、中小企業の近代化・経営安定を行っていただくための経費と商工活動強化のための補助金を引き続き予算計上いたしました。

土木関係

・村道宮中島温泉線、山崎桂線、倉下十二峠線、東田沢追分線の改良

・ロータリー除雪車更新
・災害復旧事業

国道改良事業は、国道一一七号線の側溝整備事業と歩道工事が進められております。清津大橋架替工事は本年析掛けを完了し平成八年の秋に開通すべく努力をしているところであります。

国道三五三号線は歩道新設工事を進め、又猿倉トンネルの拡幅工事も発注されており着工されます。尚、程島地内において、防雪工事が継続されることになっております。

県道改良事業では小千谷十日町津南線改良において、県では六年度事業で法線を決定し七年度、設計計画に入る予定であります。中深見越後田沢停車場線においては六年度で法線測量が

重地集落の終わりをまで行われ平成七年度では設計用地補償に入る予定であります。清津公園線は六年度で測量が一部終わり法線発表が行われており、七年度では用地買収、物件補償に入る予定となっております。

河川事業については、信濃川かさ上げ工事、釜川橋上流左岸に親水護岸工事が実施に入ります。宮中貝野川については、ほ場整備に伴う流域変更工事が着手されます。又七川の護岸工事の継続、下沢川護岸、堀之川で魚巢ブロック等の工事が実施されます。

砂防関係については、大沢谷川のダム本堤工が引き続き実施されます。同じく、倉俣地内の稲荷川で工用道路及び本堤工事に着手されます。

村道改良舗装事業については、重地小出線が八年度で西田尻に接続し完了する予定です。倉下土倉線、千溝市之越線は継続してまいります。村車事業では、清田山線、上山道線が完了します。新規事業として宮中温泉線、山崎桂線、倉下十二峠線、東田沢追分線が実施となります。克雪道路の安全確保を図るためロータリー除雪車の更新と、荒屋田沢線の消雪パイプを二年

計画で実施してまいります。また、道路維持では交通安全対策及び道路維持管理に備えてまいります。

急傾斜地崩壊対策事業、砂防事業、地すべり防止事業等は、建設省並びに県当局に増額要求を行い事業の進捗に努めてまいります。

災害復旧事業については、本年の大雪による災害発生が予想されますので農林、公共土木とも万一来備えていきます。



消防関係

- ・小型ポンプ二台
- ・立上り吸水管二箇所
- ・火の見櫓新設

本年度消防団員全員の作業服を新調し、郡市内同一の作業服

となります。また小型ポンプ二台、立上り吸水管二箇所(程島、新屋敷)、火の見櫓新設(新屋敷)等を計画しています。

教育関係

- ・奨学金基金増額
- ・貝野小学校屋体改築基本設計
- ・プラネタリウムの導入

心豊かな人間育成を図るため、各学校の環境施設整備と学校教育の充実を図るべく予算計上いたしました。また、同名村交流事業として沖繩県仲里村との児童、生徒の交流を引き続き行っています。

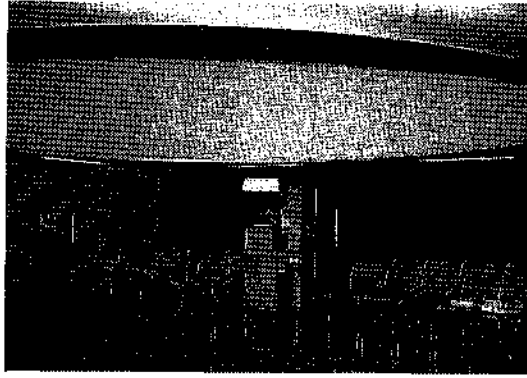
大学等高等教育機関への進学を援助促進するため奨学金の増額と制度の充実をはかってまいります。

小学校教育においては、生活科関連事業及びいきいきスクールプロジェクト推進事業により、体験学習等を通して学ぶ教育の推進をしてまいります。清津映小学校の教員住宅改築と貝野小学校屋体の八年度改築に向けた基本設計、地質調査等実施してまいります。

中学校教育においては、七年度よりいきいきスクールプロジェクト推進事業を実施し、また引き続き外国人英語指導助手に

よる語学教育の充実に努めていく所存であります。

社会教育関係は、文化・スポーツ振興基金と人材育成事業の活用、県派遣社会教育主事の受け入れにより生涯教育の充実を図ってまいります。さらに、プラネタリウムを導入し幅広い社会教育活動の展開を図ってまいります。



社会体育関係では、村民体育館の付帯施設の改修を行い安全管理と利用者の利便向上を図ってまいります。



特別会計

国保事業につきましては、前年度に引き続き国庫補助の「健康づくり事業」で各種疾病予防事業の展開をすすめてまいります。新規に国庫補助事業である「医療費適正化特別対策事業」を導入し、国保事業の運営の安定化に取り組みます。

診療所につきましては、予防活動にも力をいれ各種検診等医療機関と密接な連絡を取り、村民一人一人の健康管理ができるよう努めてまいります。

老人保健会計につきましては、前年度実績により予算額を計上させて頂きました。

簡易水道事業については、中央地区の区域拡張工事と下水道事業関連補償工事、幸川倉俣地区の広域農道関連補償工事による配水管の伏せ替え及び西方地区の水源改修等を行い、地域住民が安心して給水できるように予算計上いたしました。

下水道事業については本年度末の一部供用開始に向けての諸準備と村民の皆様にご理解いただくための事業費を予算に新に計上し、合わせて管渠工事と処理場建設の一層の進捗を図るため、昨年に引き続き積極的な予算を計上いたしました。

議会報告

平成七年第一回村議会定例議会が平成七年三月九日から二十四日の会期で開かれました。

一般質問のほか、条例十五議案・補正予算六議案・平成七年度予算七議案、その他六議案が上程され、すべての議案が可決されました。

また、請願二件・陳情二件・諮問一件が諮られ、請願は継続審査、陳情一件が採択、一件は継続審査、諮問一件が答申されました。

【一般質問】

A議員

一、村には七つの地区振興会が住みよい地域づくりをめざして努力していますが、この振興会のさらなる展開は自助努力はもちろんのことでありますが、村づくりへと進展を考えると、村設立より五年間とされております振興会への経費援助等、行政から更なる支援があつてのものと考えますが考えを伺います。

二、地域防災計画の総則に「村民の生命、安全、身体及び財産を災害から保護する」とあります。行政と住民が一体となつての総合防災避難訓練を実施すべく提言申し上げたいが所見を伺います。

村長

一、平成七年度で五か年計画が最終ということになります。五



か年を区切りとしたのは、五年ごとの見直し、継続をすべきかどうか等を地域の意見を聞きながら検討していきたいと考えています。

二、阪神大震災クラスの災害が起こった場合の対応としては、見直す点は多々あると思います。県の方で現在、指針を作成しておりますのでそれに合わせ村の

防災計画を見直し、完全なものにしなければと思っています。

B議員

一、①防災計画において「関係機関の責務と処理すべき事務又は業務」とあります。この関係機関の中にダム管理者も入るものと思われませんか。

②危険区域の指定において現況との関係でもれ落ちなどないかと、住民への周知徹底はどのような方法でやってきたのか。

③昨年の二居ダムの真夜中の放流は薄沢、小出、角間において不安と混乱をもたらした。二居ダム放流における徹底した対応を要望したい。

④震災対策について公共建設物の耐震性の点検を行う考えはあるか。

⑤防火水槽について、家や障害物、段差などでホースの届かない場合も考えられる。又、最近団地化されているところもあり、古い水槽も含めて総点検が必要と思われませんか。

二、高道山小学校の改築問題について、今大切なことは小教意見を尊重しながら校区民全員が一丸となるまで話し合い、コミュニケーションを深める必要があると思いますが次のことについて質問します。

①地元と話し合う意志と計画。

②アンケート調査の設問、用紙の配布と回収の方法はどうしたか、記号等のものはなかったか、回収率、設問ごとの集計と他事記載などの公表。

③老朽校舎指摘後、何年越し放つておいた責任は村政にあります。現在においても明確な方針が提起されていません。明確な答弁をお願いします。

三、宮中島温泉の効率性と採算性について質問します。

①年間施設利用者が十三万人とありますが、このうち村外利用者数はどの程度予定しているか。

②年間売上げが一億八千万円、営業経費も同額となっている。入館料、会員券等や各部門の売上げ収入のうち、村内利用者の売上げ額をどれくらい見ているか。

③倉俣地区温泉掘削と清津峡流出温泉の利用計画が共用開始された場合、宮中島温泉利用者の村外依存度を高めなければならぬと考えるかどうか。

④最近村内旅館業もスキー客の宿泊が増えてるように見受けられます。これらとの競合はないと判断しますか。

四、山間地集落維持発展の施策

を要望し、質問したとき村長は林道の管理について実態調査をやり、なんらかの措置をしたいと答弁している。その後実態調査を行ったかどうか。また、林道、村道の道普請や刈払いは、老齢化が年々強まり特に小集落などに深刻さが増している。村も建設費に多くの金を出したのだからあとは地元から骨をおつてもらう式の従来通りからの発想の転換が必要かと思われませんか。如何でしょうか。

村長

一、①ダム施設の管理者については、清津川上流の二居ダムの管理者が入っています。

②危険箇所指定については、県土木、小千谷林業事務所、村の三者協議で指定している。また、雪崩巡視員を四人設置して巡視を行っています。危険が生じた場合には住民に周知徹底をし、更に予防に努めているところ です。

③奥清津で電源開発の第二期工事が行われており、ダムの機能が作動しておらず降雨に洪水という形になったそうです。ダムによる調整ができていればあのようなことは無かったので嚴重に注意すると共に強く要望した。④最近の建物については、震度

に耐えられるものとなっていていますが、さらに公共施設の建物の見直しの検討をし、対応に努めたい。

⑤防火水槽の充足率は郡市一で九十八・九十九％となっています。しかし、老朽化しているものは、今後じゅうぶんに見直しを行い完全のものになるよう努力したい。

教育長

二、①高道山小学校については、子どもを挟んだ村の重要な問題でしたので、私どもの考えをまとめ、方向性を打ち出してからでないといわずに長引かせたり、また、地域を感わさないよう慎重にしてみました。

今日、村長から方向が示されたので地域の方、代表の方に回答を示したいと思います。と同時に今後、地域の方々と話し、意見を頂戴したいと考えております。アンケートについては課長より説明させますが他事記載のところは来ていただければお見せいたします。

学校教育課長

②アンケートについては、平成四年十月十六日付けで依頼、十一月十八日にまとまっています。十二月二十一日にアンケートの集計結果を学区民に配布して

います。アンケートの方法は、郵送で返信用封筒を入れ回収している。回収は一六六件の配布をし、一二三件の回収で率にしますと七四・一％です。設問と設問ごとの集計も説明。

村長

③二者択一で考えてきた訳ではありません。子どもたちの立場に立って、また、今日の状況からみて、まず統合というのが進めていかなければならない姿勢ではないかと思っています。統合が、より子どもたちの為になると確信しています。今後も地元の皆さんと誠意を持って話し合いを行いたいと思っています。

開発課長

三、①年間施設利用者、十三万人の内、十一万人を村外利用者として予定しております。②村内利用者の売上げ額については、一億八千万円の十五％を見込んでいます。

村長

③倉俣地域の掘削は行いますがタイプはまだ決まっています。官中島温泉の動向を十分見極めながらタイプを決めなければならぬ。また、官中島温泉と競合しないよいものを考えなければならぬと思っています。清津峡については地域の方々と

話し合いながらトンネルが出来た際に検討したいと考えています。

④村には宿泊施設が十分でないように思われる。村内業者との競合は避けていかなければならないし、配慮しながら行っていく。

四、村道林道の管理等の問題ですが、地域の実状を考慮し、一つの基準を設定して補助金、人の派遣を考え今後検討していかなければならぬと考えています。

C 議員

一、雪原カーニバルの花火寄付について質問いたしますが阪神大震災が放送されている矢先に山本実行委員長名義での花火寄付の要請がそれぞれのところに届いたということと要請を受けた人から村民感情からして誠に遺憾で逆なでする行為だといわれました。あの時もっと良い打手はなかったかお尋ねします。二、村長は、我村は農業を中心とし、観光を取り入れた村と言われてきました。観光がいかに進展しても農業が衰退するならば村は存続しないと思います。ガット批准にどのような考えを持っておられるか、新農政プランにどのような対応を考えてお

られるかお尋ねします。

三、入札制度について、新しい者はいつになっても入札の仲間に入れられないのかその理由。

入札される業者に対する村の指導はどうか、建退協、社会保険、厚生年金などの加入に対する指導、村発注の設計単位は三者協定に基づいた設計であると考えらるかどうか。官中島温泉では、大企業を加えるのか、それとも村内業者を優先に考えているのか伺います。

村長

一、実行委員長名で寄付をお願いしたのは事実です。通知は、震災より早くでしたが手元に届くのが一緒になってしまった。受けとめる方としては不愉快と思われる面があったかもしれないし、配慮に欠けたものと思っています。改めるところは今後改めていきたいと思っています。

二、平成七年度から十二年の六年間、ウルグアイ対策として六兆百億円を農家の皆さんにほどこしていく事になっていますが国のガイドラインがまだ不透明であります。末端の農家が恩恵を満たされるような、また農家の皆さんが創意工夫した事業に枠を広げ、農家に行き届くよう

国県に強く訴えていきたい同時に利用を図っていききたいと考えています。

三、新規の業者が年度の途中に指名願いても、すぐに仕事ができるものではありません。村内業者を育成しなければならぬのは当然ですが村内業者だけにするの難しいと考えています。建退協、社会保険の加入等についても選定の一つですが、加入については業者がするものでありますので指導まではしておりません。設計単価については、三者協定によるものです。

官中島湯泉の目的達成の為に、立派な業者でなければならぬと思っていますし、村内業者も留意しながら進めて行きたいと考えています。

D 議員

一、全国有数の豪雪地、中里村の防災計画についても建造物の耐震性、積雪による二次災害の予防等再点検の必要が考えられますが次の二点について早急に実施をお願いします。

①公共施設をはじめとする施設の確認と対応。

②地すべり地帯、急傾斜地指定地域における地震による大型雪崩防止対策。

二、官中島温泉のソフト面を含

めた次の事項につき確認しておきたい。

①特徴があり村内外から親しまれる魅力ある施設であること。

②建設財源とその後の財政運営について村民の納得を得る説明

③運営主体と人材の確保

④スタッフの採用と養成計画

⑤営業活動計画、PRパンフ作成計画

⑥倉俣地区の温泉掘削は宮中島湯泉のオープン後は、

三、村内にはまだ多くの住宅に

関する切実な要望があることは

事実です。本格的な都市計画、

土地利用計画を樹立して民間活

力も利用しながら早急に宅地造

成に着手されることを切望しま

すが村長の見解を伺います。

四、中山間地域における農業生

産基盤及び農村生活環境基盤の

整備を行い農業農村の活性化を

図るとして村では今年度、中山

村長

一、①見直しすべきところは見直していく。公共施設について

②地すべり、急傾斜地等についても万全を期し、総体的に見直していききたい。

開発課長

二、①特徴として、明るく清潔であって自然採光を取り入れた

もの、バーデゾーンの水質の良

さ、健康づくりの施設、レジャ

ー性の施設、休憩室、飲食室及

び宿泊施設となっております。近隣

市町村には類似施設があります

が水質のきれいで差別化を図

ることと接客マナーに万全を期

したいと考えています。

②建設財源として若者定住促進

プロジェクト事業と過疎債を充

て、財政運営については、広報

等を通じてお知らせいたします。

③④本年度は、運営のやり方を

県から指導を仰ぎ、まとまりし

村長

だ、九月から支配人、八年一

を進めています。造成については、民間活力を利用することもあわせて検討して行きたいと考えています。

四、本年は計画策定を行い、平成九年から実施に入れます。総合的な事業ですのて皆さんの為

の計画になるよう進めていきま

す。高い補助率であるますので

中里村の農業がこれらにより明

る材料となるよう進めていき

ます。

E職員

一、中里村の防災計画について、

次の点について伺います。

①想定震度を7にした清津大橋

の耐震はどうか

②災害発生時の心構えや火災防

止、避難所マップをはじめとする

防災手引書を作る考えは無い

か

村長

③観光客の非常袋と避難所マッ

②県から指針がでますのでそれらに合わせマップを作成し、配布したいと思っています。

③主要施設には非常袋の備えは

やっていかなければならないと

考えています。

二、農業は食糧の生産が主であ

りますが、同時に地面的分野

のしめる割合も大きいものと思

えていますので、農家に繁栄さ

れるような形で国県へ訴えてい

きたいと思っています。

F職員

一、養魚場跡地の開発は、村行

政の施策の一環として検討され

てきましたが具体的な青写真が

未発表ですが事業計画の公開が

急務と思いますが考えを伺いま

村長

す。

村長
一、平成六年度予算で整地関係の予算を計上したが、下水道等の工事に伴う残土を埋めることに利用することにしました。今年度は、整地をやっていくつもりです。青写真の検討はされていませんが軽スポーツ、公園等の要望もあるので検討を加えて

いきたい。

二、国道三五三の改良と同時に

付近一体の整備を図っていき

たいと考えています。

三、総合的に整備を行い、中山

間地の基準がゆるやかな事業で

なければならぬと思ってい

ます。農家のメニューを取り入れ

た事業で中里村の独自性を見い

だし推進していく。観光農業を

積極的に推進していきたい。





むらの あつちがらこつちがら

「清津峡」と「スカシユリ」がふるさと絵葉書に

「清津峡」と村の花「スカシユリ」を題材としたふるさと絵葉書が三月二十七日より新潟県内の郵便局で一斉に発売されましたが、この贈呈式が三月二十九日、役場において行われました。

の事業を行っています。」とあいさつを行い、村長に贈呈証を手渡しました。

山本村長も「村の代表的な清津峡と特産物のスカシユリを題材に発売していただきありがとうございます。」とお礼を述べられました。

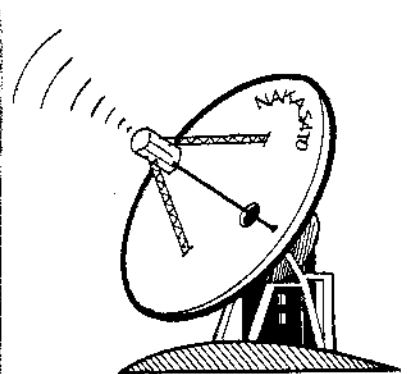
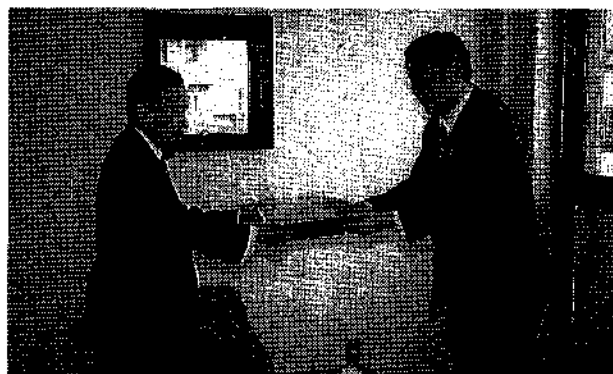
贈呈式では、信越郵政局の宮本地域振興課長さんが「郵政省では、すこしでも地域の活性化に役立てるようにと今回のふるさと絵葉書やふるさと物産展等

このふるさと絵葉書は、観光開発等の一助とするため、過疎地域に指定されている市町村の中から代表的な風景、文化等を

葉書に印刷し発売するもので、今回の絵葉書は、表面下部にスカシユリ、裏面下部に清津峡の絵が印刷されています。この原画の作者は大口昭治氏で、板倉町に生まれ、大潮会、二紀会に出品入選し、昭和五十一年に画集「塩の道」を発行。また、個展も開催し、現在は糸魚川市、新井市、上越市で絵画教室の指導等で活躍中です。

このふるさと絵葉書をご利用されてみてはいかがでしょうか。
なお、ふるさと絵葉書の発行内容は次のとおりです。

- ・発行枚数 三〇万枚
- ・売 価 一枚 五〇円
- ・販売地域 新潟県内の郵便局（簡易郵便局、郵便切手類販売所でも販売しています。）



ランドセルカバーと傘を新入生児童に贈呈

中里村交通安全協会では三月三十一日、協会の石澤会長と桑原副会長が上原教育長に今春新入学となる小学一年生に交通安全ランドセルカバーと黄色い傘

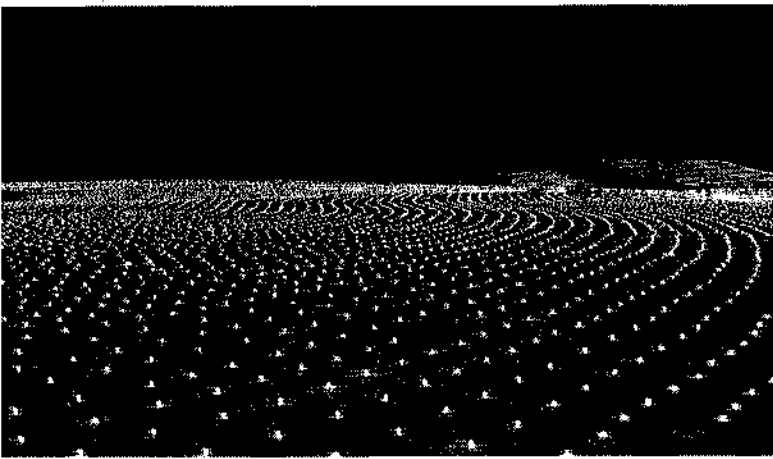
を贈りました。これは交通弱者の交通安全活動の一環として毎年新入学児童に贈っているものです。また、中里中学の生徒全員に

校章の入った反射マスコットを合わせて贈りました。石澤会長は「最近、子どもたちの交通事故も多くなっています。尊い命を大切にしてい

きたいという願いから贈り続けてきているもの。」と述べられました。

幻想的な光の中で

雪原カーニバル'95



今年で第七回目のウィリソート中里雪原カーニバル'95が三月十二日、十三日の二日間、上越国際清津スキー場で盛大に行われました。十一日は午後六時、花火の打ち上げとともに二万五千本のスノーキャンドルに点火が行われカーニバルがオープン。幻想的な光の中で、ハッピーアタック、津軽三味線、たいまつ滑降、雪上火火等が行われました。本場、青森県の清軽三味線には、観客も酔いしれていたようです。

十二日は、晴天に恵まれ、雪上サッカー、スノーモービル、雪の滑り台、ディアルスキー等が行われ、一日中子どもたちで賑わっていました。

また、芸能協会による踊りも披露され、カーニバルをいつそう盛り上げていました。

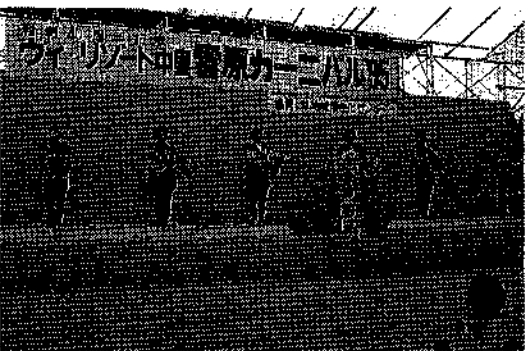
きまってる



さあ〜い



扇子を両手に



おもしろ〜い



社会教育課(中里村公民館)体制のご案内

昨年の六月より教育委員会事務局が保健センターに移動しました。この事務室には、教育長、学校教育課、社会教育課が入り事務を執ってきました。利用者の利便を考え総合センター事務室に社会教育課職員が交代で事務を執ってきましたがこの四月より総合センターの事務室では、総合センターの申込等の対応だ

けにいたします。昨年より事務室の移動等で皆さんに非常に迷惑をおかけしてはいますがよろしく願います。

◆社会教育課並びに中里村公民館にご用の方

TEL 63-4478

FAX 63-4560

(保健センター内)

教育委員会事務局

◆総合センターの利用申込は、

TEL 63-2493

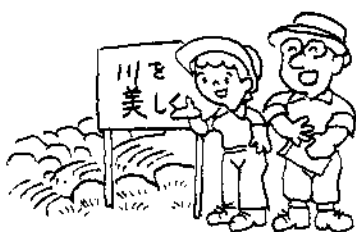
◆夜間の管理体制について

従来どおり総合センターに夜間管理人をお願いし利用者の利便を図っていきます。公民館の講座やスポーツ大会等の申込みについてはなるべく昼間にお願います。

水路や河川をきれいにしてほしい

最近、水路や河川に廃油など石油類を流す人がいます。まわりや下流の人が大変迷惑しています。雪どけなど川の水がよご

れる時期ですが、おたがいな気がつけ「河川をきれいにし、環境を守りましょう。」



保健だより

◎予防接種

ツベルクリン反応及びBCG

・ツベルクリン検査

4月26日(水) 保健センター 14:00~15:00

・ツベルクリン判定及びBCG

4月28日(金) 保健センター 14:00~15:00

◎遊びの教室

4月18日(水) 総合センター 9:30~10:00受付

対象者：保育所入所前の乳幼児及びその保育者

◎妊婦健康・母親学級

4月14日(金) 上村病院 13:00~13:30受付



沖縄県

仲里村発

奥武島は以前、渡し舟で行き来していましたが、本島との間に橋が架けられ、いつでも通行できるようになりました。奥武島の石畳は、奥武島の浜辺にある火山岩の一群で、直径1m内外の五角形または、六角形の平らな石が亀の甲のようにくっついて、1,000個余りも並んでいます。この畳石の範囲は南北50m、長さは250mですが、砂に隠れて全部は見えません。久米島には、新旧2つの火山活動があったと言われ、石畳は、今から2400万年から510万年前の時代におきた久米島南部の火山活動の噴火によってできたもので東洋に2つとない珍しいものだと言われています。石畳の隣にはキャンプ場も整備され、これからの海のシーズンにはたくさんの方々を訪れ賑わいます。

忘れていませんか

第3号被保険者の届出

国民年金の「第3号被保険者」をご存じでしょうか?

「第3号被保険者」とは、20歳以上60歳未満で第2号被保険者(厚生年金や共済組合の加入者)に扶養されている人などになります。保険料は配偶者の加入する年金制度が主として負担しますが自分で納める必要はありません。

しかし、第3号被保険者となるためには届出をして確認を受けなければなりません。第1号の届出が2年以上遅れると、2年を過ぎた期間の保険料は未納扱いとなり、将来、基礎年金を増やすために必要な年数が足りなくなるので届出は速やかに行ってください。

◆第3号被保険者の特別届出期間があります。

平成7年1月1日から平成8年3月31日まで届出期間です。昭和64年の届出済みの届出期間が平成7年1月1日までと定められています。

届出を怠ると、その間は第3号被保険者として扱われず、国民年金の保険料を自分で納める必要があります。

4月より「遊びの教室」をはじめま〜す

子供と遊んであげたいけどどうやって遊んだらいいの？育児の悩みを話せる友達がほしいなあーというお母さん、ぜひ、参加してみませんか。
(おばあちゃんも大歓迎です)

☆平成7年度遊びの教室日程

4月18日(火) 5月23日(火) 6月20日(火) 7月18日(火) 8月22日(火)
9月19日(火) 10月17日(火) 11月21日(火) 12月19日(火) 1月16日(火)
2月6日(火) 3月5日(火)

☆会 場 中里村総合センター

☆時 間 午前9時30分から11時まで(受付 午前9時30分から10時)

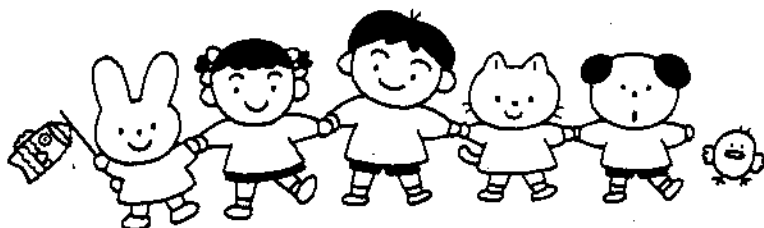
☆対象者 保育所入所前の乳幼児と母、祖母等

☆内 容 ・自由遊び、親子遊び、課題遊び
・おやつ…(おやつはできますので持参しないでください)
・保健婦、保母による個別面談(希望者)

☆参加費 無 料

☆参加申込 既に配布してあります申込用紙により行ってください。
電話での申込も可能ですが、事前をお願いします。

☆申込及び問い合わせ先 民生課 保健衛生係(内線126)



わが家の主役

江口宏陽くん(1歳)

一郎・直美さん夫妻の長男(干満)

119

宏陽くんは、少しくらい雨が降っていてもまた、少しくらい寒くても外に出て遊んでしまうという元気なお子さんです。食べ物、パンとイチゴが大好物とのこと。

家では、おばあちゃんといつも一緒にいるせいが「ばあー」「じいー」と話をしているそうです。

お田さんが宏陽くんへ願うことは、「ケガをしないで元気に育ってほしい。」とのことでした。



平成7年7月プラネタリウムを導入

青少年が天文に興味をもっているだけでなく情操教育に役立てることを目的にプラネタリウムを導入する計画を進めています。今後の計画は次のとおりです。

一、オープン記念

日時 7月9日(日) 午前10時

会場 ユーモール文化教室

(プラネタリウム室)

内容・7月の星空解説

(スライド番組投影)

・時の話題

二、オープン記念講演

日時 7月8日(土) 午後7時30分

会場 ユーモール多目的ホール

内容・天文落語

講師 柳家小ゑん師匠

三、オープン記念天体写真展・アマチュア天体写真展

期日 7月8日(土)〜31日(月)

会場 ユーモールギャラリー

内容・天体パネル展

四、定期投影予定

期日 毎週日曜日

午前11時から40分間

会場 ユーモール文化教室

内容・毎月の星空

・時の話題

五、星と音楽の夕べ特別投影

期日 5月・8月(夏休み)・12月

(クリスマス)

会場 ユーモール文化教室

内容・その月の夜空の投影

・テーマに合わせた音楽を流す。

中里村 プラネタリウム



プラネタリウムの導入が進められますが、皆様によりいっそう親しんでもらうためにプラネタリウム室全体をイメージする愛称を募集します。

★募集期間 4月10日〜5月10日

応募用紙でご応募ください。

★応募資格

どなたでも構いません。

★入賞作品

・採用作品1点(1万円分の図書券進呈)

・優秀作品2点(5千円分の図書券進呈)

・作品発表 広報なかさとで発表

7月8日ユーモールにて表彰式

★申込先

5月10日までに中里村教育委員会

社会教育課まで問い合わせも

お気軽にどうぞ!

☎ 63-4478

おたんじょう
おめでとう

出生



雄太 {井口 重幸} 上山
 優 {乗原 浩之} 東田尻
 絹代 {高野 秋規} 田中
 千佳 {大島 実久} 新里
 麻美 {鈴木 幸榮} 重地
 久美 {高野 勝直} 上山

すえながく
おしあわせに

結婚



{乗原 清司 東田 尻
 {山岸 志津江 川西 町
 {江口 洋一 千 溝
 {樋口 雅美 通り 山

おくやみ
もうしあげます

死亡



井之川 福次 (62) 小原
 山本 清 (76) 葎沢

*掲載を希望しない方は届け出の際に
申し出てください。

新しい職務にがんばります!!

◎役場人事異動

() は前職

議会事務局	係長	高橋 正文 (農林課主任)
総務課	行政係長	中島 睦 (環境課主任)
	主事	吉澤 重敏 (農林課主事)
	主任	高橋 奈津子 (民生課主事)
税務課	主事	村山 扶佐子 (総務課主任)
民生課	保健衛生係長	樋口 洋子 (税務課住民税係長)
	福祉係長	古高 裕 (建設課主任)
	主任	小柳 勲 (総務課主任)
	主任	高野 よし子 (民生課栄養士)
	主事	池田 千枝子 (民生課歯科助手)
	南保育所所長	樋口 正子 (倉俣保育所)
	中里保育所所長	桑原 テル子 (貝野保育所所長)
	倉俣保育所所長	山本 ユリ (中里保育所所長)
	貝野保育所所長	村山 ミドリ (南保育所所長)
	主任保母 (倉俣保育所)	服部 真子 (保母 倉俣保育所)
	主任保母 (南保育所)	富井 正子 (保母 南保育所)
	中里保育所用務員	山崎 了 (老人福祉センター用務員)
環境課	水道係長	小島 正人 (議会事務局係長)
	主事	桑原 茂 (農林課主事)
	主事	阿部 利浩 (民生課主事)
開発課	主事	吉澤 芳広 (民生課主任)
	主事	富井 悟 (総務課主事補)
農林課	農地整備係長	樋口 正博 (中里土地改良区出向)
	主任	村山 博 (開発課主任)
建設課	主任	川田 優 (開発課主事)

ごくろうさまでした!!

◎退職 倉俣診療所長 須甲 達也

職名・氏名・転出先 (郡市・学校名)	職名・氏名・旧校名 (郡市・学校名)
【田沢小学校】 校長=笹川 展雄 (上教大付属幼稚園) 教諭=島田 美枝子 (東頸城・月影小) 〃=戸田 広夫 (南魚沼・後山小) 〃=高木 朋子 (三島・岩塚小) 学校栄養職員=斎木 里江子 (中魚沼・川西中)	校長=小林 武夫 (長岡市教育委員会) 教諭=高橋 知美 (北魚沼・川口小) 〃=堀川 邦夫 (上越・国府小) 学校栄養職員=滝沢 タツ (中魚沼・津南小)
【高道山小学校】 校長=荒川 實 (柏崎・田尻小) 教頭=服部 了 (栃尾・下塩小) 教諭=川源 貴志 (中魚沼・芦ヶ崎小)	校長=坂口 禎生 (西頸城・能生小) 教頭=本間 和貴 (新井・新井中央小)
【倉俣小学校】 教頭=小林 謙一 (長岡・才津小) 教諭=鈴木 享子 (H6.8.31退職)	教頭=中澤 久征 (見附・葛巻小) 教諭=新井 純代 (上越・黒田小)
【貝野小学校】 校長=矢萩 禎一 (西頸城・中能生小) 教諭=保坂 恭子 (北魚沼・原小) 〃=小川 信治 (県立新潟聾学校)	校長=金子 裕子 (柏崎・鶴川小) 教諭=滝沢 君江 (北魚沼・堀之内小) 〃=川上 直樹 (北魚沼・川口小)
【清津峡小学校】 教諭=高野 明久 (南魚沼・土樽小) 〃=長谷川 聡子 (南蒲原・田上小)	教諭=佐藤 智範 (西蒲原・味方小) 〃=清野 美紀子 (配置換え)
【清津峡小学校土倉分校】 教諭=若井 吾郎 (定年退職) 〃=清野 美紀子 (配置換え)	教諭=山田 直美 (三島・寺泊)
【中里中学校】 校長=金子 三郎 (中頸城・板倉中) 教諭=山田 恵美子 (新潟・五十嵐中)	校長=滝沢 昭夫 (南魚沼・大崎小) 教諭=桑原 留美子 (柏崎・第一中) 〃=星野 理子 (中蒲原・愛宕中)

先生の異動

4月10日～4月26日
カレンダー

10(月)	
11(火)	
12(水)	
13(木)	
14(金)	妊婦検診審査・母親学級 上村病院産婦人科 13:00～13:30受付 心配ごと相談(藤田義一) デイサービスセンター 13:00～16:00
15(土)	
17(月)	
18(火)	遊びの教室 総合センター 9:30～10:00受付
19(水)	
20(木)	
21(金)	心配ごと相談(山田虎一) デイサービスセンター 13:30～16:00
22(土)	
24(月)	胃がん・大腸がん検診 保健センター 8:00～10:00受付
25(火)	胃がん・大腸がん検診 保健センター 8:00～10:00受付
26(水)	胃がん・大腸がん検診 保健センター 8:00～10:00受付 ツベルクリン検査 保健センター 14:00～15:00

鈴木直美さん

集 落 下山

昭和49年4月4日生まれ 20歳

星 座 牡羊座

血液型 O型

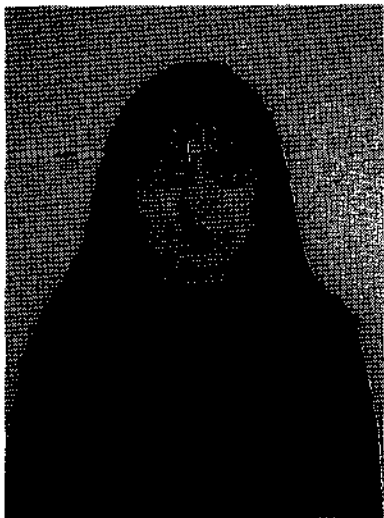
身 長 150cm

直美さんは、この4月より中里村社会福祉協議会に勤務し、事務をとっています。趣味は、スキー、バドミントン、バスケットボール等とスポーツなら何でもこなしてしまう彼女ようです。

現在、運転免許取得中につき、休日は友達の水の助手席に乗ってドライブしているそうです。

仕事への抱負は「早く仕事になって、頑張っていきたい」と話してくれました。

青春してます



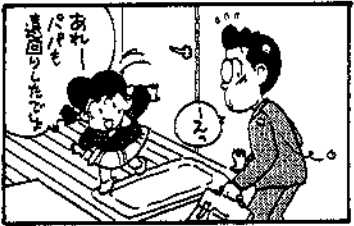
休日救急医

4/16 古 藤 医 院 ☎65-3001 (津 南 町)

4/16 中 条 医 院 ☎57-3018 (十 日 町 市)

4/23 大 島 医 院 ☎52-2957 (十 日 町 市)

アイラブゆうちゃん



四月は何んとなくウキウキした気分になるような気がします。陽気もいいし、ピッカピカの小学一年生が新しいランドセルを背負って登校している姿をみると何か新鮮な気分になってくれます。

広報を担当して一年が経過しましたが気分を新たに頑張りたいと思います。阪神大震災がまだ記憶に新しいところですが四月一日におきた新潟県北部の地震には驚きました。災害はいつ起こるかほんとにわからないものだということを痛感させられた気がします。

新 集 雑 記

(昭和60年7月25日制定)

- 1、自然を愛し美しい村をつくります。
- 1、健康で働き明るい村をつくります。
- 1、愛情を豊かにし心あたたかい村をつくります。
- 1、教養を深め文化のかおり高い村をつくります。
- 1、創意をこらし活力ある村をつくります。

●交通事故件数	2件
●死 者	0人
●傷 者	2人
●死亡事故ゼロ	869日

3月末現在
()は前月比

人口 男3,350人(-5) 女3,359人(-13) 計6,709人(-18) 世帯数1,635(-4)